

幼研だより

【発行所】

久留米市幼稚教育研究所

久留米市荘島町11番地1

(総合幼稚センター2階)

電話(0942)35-3812

創刊:昭和54年5月15日

幼研の発達支援以外の事業を紹介します

【久留米市幼保小合同研修推進事業】

●目的

就学後の環境の変化に対する戸惑いを軽減し、幼児が幼稚園・保育所生活で学んできたものを十分に發揮し、小学生としての更なる成長を果たすことができるよう、幼保から小学校への円滑な移行のあり方を構築していく。

●令和4年度からの研究テーマ

「幼保小の連携・接続を推進する接続カリキュラムの構築」(3ヶ年計画)

3年間で、幼保と小の互いの子どもの学びや育ちの姿を見取る力を高めていきました。

●合同研修会「ビデオカンファレンスによる個の学び、育ちの検証」

1月28日、170名近くの久留米市内の幼稚園や保育園、小学校等の先生方にお集まりいただき、幼保小合同研修会を行いました。園や小学校での実践報告をもとにビデオカンファレンスを行ったり、鳴門教育大学名誉教授木下先生の講話を聞いたりして、幼保小の連携や接続について研修を深めました。

〈幼保小合同研修会の様子〉



グループ協議では、幼保小の先生方で子どもの学びや幼保小の接続などについて活発な話し合いが行われていました。

〈幼保小合同研修会参加者の声〉

- ・実践を見て、教師の声かけがなくてもいいきいきと活動している姿がとてもよかったです。
- ・ビデオカンファレンスを通して個の学びや育ちを交流することで、幼保小の接続カリキュラムの大切さを改めて感じた。
- ・接続カリキュラム3年目の動きがよく見えた。こどもたちが主体的に動く姿や学ぶ姿が見えるように接続できたらと思う。
- ・幼保小で協議することができ、つながりがある事柄や大切にしたい事柄を改めて考えるよいきっかけとなつた。



幼保と小の互いの学びや育ちをふまえた、更なる実践の必要性が見えてきました。

【お知らせ】

久留米市幼保小合同研修推進事業の一つとして、小学校生活について紹介する「にじのかけ橋」は、リーフレット版(簡易)と電子版(詳細)を作成し、リーフレット版を市内の年長児に配布しています。

どちらも幼研のホームページからダウンロードできます。ぜひご活用ください。

